

2010.11.13 (土) くもり時々晴れ 大黒山 SH例会



椿坂峠

912 峠①出発 1024 大黒山山頂 1120 東峰 1127-1222 地点⑧にて昼食 1248-1300 巡視路を鉄塔⑨まで 1321 分岐③ 1408 峠



地点②より登山道に



同左



急な登りが続く



地点③ 分岐

大黒山は3年前、ササユリの咲く頃、雨のなかを強引に山頂まで行った。その後、余呉トレイルのなかの山ということで相当整備が進んでいるように思えた。YYCの標識が要所要所に設置されている。

今回は紅葉を楽しみにしていたのであるが、稜線のブナ林はほとんど落葉していた。が、なぜかブナの巨樹はかろうじて黄葉の葉を残していた。



山頂



山頂にある北尾根への標識



三角点に大黒様



地点④ 妙理への分岐



ゆったりとした稜線歩き（紅葉は終盤）



鉄塔⑥

大黒山への登りの前半はほとんど直登ゆえ、急坂であった。足が上がらないような場所も何箇所かあった。一方、稜線歩きはブナの多い快適な歩きであり、横山の東尾根の雰囲気がある。東峰は名前に反し、分かりにくいピークであり、行きでは見逃して行き過ぎてしまった。帰りに東峰は「ええこんなところかと」みなびつくり。

景色は北方面に下谷山や音波山、南東方面に妙理山を眺望できたが、北東の上谷山や東の安蔵山は見ることはできなかった。



へりポート?⑦



稜線歩きが続く



椿坂集落にある桂照院跡



その地点から妙理山にいける

帰りの急坂ではすべりやすい岩のため、こける人も居た。

峠に着いた後、椿坂集落にある桂照院跡から妙理に登り道を確認した。ここのカツラの巨樹は有名と思っていたのだが、皆さんにとってはそれほどの関心はなさそうな雰囲気であった。銀杏の木も大きかったので思わずカシャ。



## コースマップ

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図 25000 (地図画像) 及び数値地図 50mメッシュ (標高) を使用したものである。

(承認番号 平17総使、第290号)

ブナの巨樹は②のすぐ上と地点⑤

[トップページ \(おじさんの山旅4\) に戻る](#)